

ありがとうの思い



深谷市長
新井家光

俳句の世界では、花といえば桜を指すそうです。古来から日本人は、爛漫と咲き誇る桜を称えるとともに、散り際の潔さを愛惜しました。春の一瞬の出会いだからでしょうか、桜の花を見ると「有り難い気持ちになる」と、どなたかの随筆で読んだことがあります。つまり桜を見ると「ありがとう」の気持ちが湧き出るといいます。

春の輝かしい陽光の中、新聞を開くと「ありがとう」の気持ちとは程遠い、「振り込め詐欺」などの卑劣な事件が目飛び込んできます。新聞などではどうしても事件・事故に多くの紙面を割くため、暗い話ばかりが目につきます。

しかし、実際の暮らしの中には、「すてきな人」の方がむしろずっと多いはず。そういうかたは、声高でないためニュースなどで採り上げられることは希です。また、「何か賞を」と言っても

当惑されるでしょう。ご本人にとってみれば当然の行為をしているだけなのかもしれません。でも、賞ではなくても、感謝の対象ではあるはず。そういうかたに「ありがとう」という思いを抱いている人が大勢いるのです。

「広報ふかや」では、今月より市民の皆様から寄せられた『手紙でつむぐ「ありがとう」の思い』を掲載します。お弟子さんから親方へ、子どもからお母さんへ、小学生から交通指導員さんへなど、日ごろの「ありがとう」の気持ちを手紙の形で綴った温かい一通です。

桜のような一瞬の邂逅を喜ぶ「有り難さ」。そこから生まれた「ありがとう」。「ありがとう」は桜の側、つまり言われたかたも「誰かの役に立ってる」と思える喜びがあると伺ったことがあります。

「すてきな人」はたくさんいます。手紙を読ませていただくと実感できます。暗い世相に桜が咲むかのような、そんな明るい気持ちになりました。

「ありがとう」 これをもっと素直に言い合おう
松下 幸之助



今月から、インターネットを利用して、市内の公民館やスポーツ施設の空き状況の確認や、仮予約などができるようになりました。施設の窓口へ行ったり、電話をしなくても、自分で施設の空き状況を調べることができます。また、利用者登録をすれば、利用したい施設の仮予約もでき、とても便利です。パソコンが苦手というかた

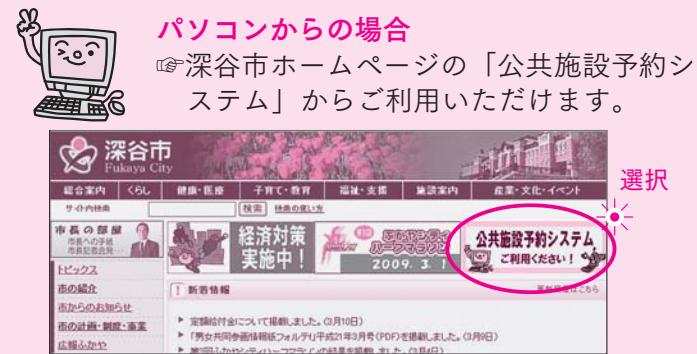
でも、利用しやすいシステムとなつていきますので、ぜひご利用ください。詳細については、市ホームページまたは施設の窓口にご覧ください。※インターネットでの予約は、あくまでも仮予約の扱いです。仮予約後、指定された期限内に、利用する施設の窓口

で本申請の手続きを行ってください。お問い合わせ 企画財政課 (574-6632)へ

問い合わせ 学校教育課 (572-9578)へ



「ありがとう」があふれる街づくり
市教育委員会では、「ありがとう」があふれる街ふかやの創造に向け、「手紙でつむぐ「ありがとう」の思い」の事業を行っています。「ありがとう」があふれる街ふかやの創造に向け、「手紙でつむぐ「ありがとう」の思い」の事業を行っています。昨年度は、「ありがとう」の気持ちを伝える手紙文を募集しました。「広報ふかや」では、その中の一通を毎月掲載いたします。今月号は26ページに二通を載せておりますので、ぜひご覧ください。なお、平成21年度も手紙文の募集を行いますので、ご応募ください。



深谷市 検索

携帯電話からの場合
深谷市モバイルサイトの「公共施設予約システム」からご利用いただけます。



▲ 利用ガイド